

全国一般評議会

闘争情報

No.283

2015. 9. 16

東京都千代田区六番町 1

TEL 03-3263-0441

FAX 03-5210-7422

9.15国会包囲行動/戦争法案の強行採決阻止！ 一国会前抗議行動に連日数万人が結集/連合も国会前で抗議行動

【連合国会前抗議行動】

9月16日、山場を迎えた9月15日、連合は「安全保障関連法成立阻止 9.15 国会前緊急行動」を展開した。その前段には連合退職者会が日比谷野外音楽堂で集会と国会前までのデモ行進を行ない、そのデモの終結（国会参議院議員会館前）に合わせる形で、17時から連合緊急国会前抗議行動が行なわれ、各構成組織から組合員が結集し、国会に向けて抗議の声をあげた。

緊急集会では、連合からは、神津里季生事務局長、民主党からは枝野幹事長、退職者会の代表などがそれぞれ廃案に向けた力強い訴えを行なった。



《安保法案廃案！国会前での連合抗議行動》

【総がかり行動の連日の国会前抗議行動】

総がかり行動実委員会は、今週は、連日昼から国会前座り込み行動、夕方から夜にかけては、抗議行動・集会を展開してきた。昨日（15日）の夜の集会にも、仕事を終えた会社員や学生団体のSEALsや一般市民など主催者で15,000人が結集した。昨日は、国会抗議行動と並行して、国会内では、公聴会が開催され、与党、野党の代表の陳述者がそれぞれ意見を述べ合った。とりわけ、2001～2006年まで最高裁判事を務めた浜田さんからは「現役の裁判官たちに影響を及ぼすことはOBとしてやるべきではない」と思い安保法制についての発言は慎んできた。だが、これでは日本の社会全体がダメになってしまう」との思いから公述人を受け、「安保法制は違憲である」との訴えがされた。

また、東京・霞が関では、元裁判官らが記者会見を行い、「黙ってられぬ」とし、元裁判官



《安保法案廃案！国会前での抗議行動》

75人の署名を添えた意見書を参院議長宛に郵送されたことが述べられた。

いずれにしても、安倍政権は、委員長の職権で9月16日に参議院特別委員会を開催し、安倍総理出席のもとでの審議をしめくる総括質疑を行うことを決め、早ければ即日の特別委員会での採決、17日に参議院本会議で採決を強行しようとの動きにあるなど、緊迫した事態が続いている。

この様な中で、何としても法案の廃案をさせなければならない。国会内での闘争に加え、大衆の力をもって法案の廃案・撤回の声を全国津々浦々に、どこまで広げられるのかが重要である。まさに正念場であり、頑張り時である。戦争法案廃案、安倍内閣の退陣にむけ全力でたたかいぬいていきましょう！

《戦争をさせない・9条壊すな！総がかり行動 当面する日程》

- 9月16日（水）13：30～19：30（国会正門前南側憲政記念館周辺）
戦争させない・9条壊すな！総がかり行動/座り込み行動と抗議集会
（国会正門前南側憲政記念館周辺）
- 9月17日（木）13：00～19：30（国会正門前南側憲政記念館周辺）
戦争させない・9条壊すな！総がかり行動/座り込み行動（国会正門前南側憲政記念館周辺）
- 9月24日（木）18：30～
戦争法案反対国会前木曜日行動（衆議院第2議員会館前）

《9.23 さよなら原発 さよなら戦争 全国集会》

- 9月23日（水・祝）13：30～
代々木公園B地区・けやき並木・野外ステージ

※集会等への行動に全国一般各地方労組への積極的な参加を要請します。なお、国会の審議状況によって、集会日程や行動が変わることもありますので、出席される地方労組・組合員は全国一般評議会事務局（電話03-3263-0441）までご一報下さい。